

第1回学校運営協議会 議事録

令和4年4月20日（水）19:00～ 図工室

○出席者確認（順不同 敬称略）

【学校運営協議会 委員・アドバイザー】

岡本 則子	村上 智之	武田 茂男	津野 幸春	田村 皓哉
吉田 健一	岡本 美子 欠	大崎 弘和 欠	武田 貴彦 欠	宮崎 富巳
坂本 圭	中越 あかね	内田 純一	門田 雅人	

【学校応援隊】

宮崎 勲 欠	竹田 和子 欠	池田十三生 欠	大川内 憲作	中平 克喜 欠
弘光 敦 欠	坂本 節雄	矢野 孝 欠		

【教育委員会】

山脇 光章（教育長）	浜田 章克（教育次長）	岡 英祐（課長）	田邊 昌子（研指）
------------	-------------	----------	-----------

【米奥小学校 教職員】

中越 あかね （校長）	下村 富彦 （教頭・5・6年）	谷脇 直子 （1・2年）	正岡 聖一 （3・4年）
前田 耕毅 （わかあゆ学級）	田邊 昌子 （教育委員会所属）	掛川 枝美 （養護教諭）	宮崎 啓子 （特別支援員）
都築 由衣 欠 （特別支援員）	下元 奈々 （事務員）	久岡 明美 欠 （学校校務員）	

1. 校長挨拶
2. 自己紹介・・・委員、学校応援隊、米奥小学校の順で

※委員は、昨年度に2年間の委嘱状を受けています。

充て職の方が変わることはありますが、そのほかの委員は、基本的には2年間引き続きの委員となります。

3. 教育委員会（自己紹介）
感染症対策を

4. 令和3・4年度の役員体制について

会 長 （ 岡本 則子 ）

副会長 （ 令和4年度PTA会長：宮崎 富巳 ）

事務局 下村 富彦 （ 米奥小 教頭：下村 富彦 ）

5. 学校運営協議会 会長挨拶

6. 四万十町立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則について（別紙）

Q：R2 年度と比べて変わったところは？

A：町が所轄する学校ごとに協議会を置くように努めること。

町は協議会を置くときに、あらかじめ校長の意見を聴くものとする。

校長は委員を推薦することができる。

委員の任期が1年から2年となったこと。

協議会は法～の規定により、教育委員会に対して意見を述べるときは、あらかじめ、対象学校の校長の意見を聴くものとする。

法第47条の5第7項の教育委員会で定める事項は、学校運営に関する基本的な方針の実現に資する事項（特定の個人に関する事項を除く）とする。

など、様々な点について変更されている。という確認をした。

7. 令和4年度学校経営方針の確認（別紙）

8. 米奥小学校の学校運営協議会について

- ・基本的には、年間9回開催する。必要に応じて臨時の協議会を開く。
- ・協議会は、基本、運営委員＋学校（管理職）＋アドバイザーで開催する。
1回目、9回目については、学校は原則全員参加する。
- ・委員を退いたもので、本人の了承を得たものは、米奥小応援隊に編入する。また、会長等が必要と認めた方については、本人の了承を得て、学校応援隊に編入してもらうようにする。
- ・運営委員と米奥小応援隊は、行事などを支援、協力する。
- ・米奥小応援隊は、会長の要請があれば、協議会に出席し、意見等を述べることができる。
- ・米奥小応援隊は、基本ボランティアであるが、地域学校協働本部事業に位置付けし、活動費を充てる。

9. 委任状渡し

宮崎富巳さんに委任状を渡す（昨年度は旦那様の名前だった）

10. 令和4年度の活動計画について（夏祭り実行委員会、運動会実行委員会も含む）

学校運営協議会 取り組み目標

- 地域ぐるみで子どもたちの健全育成を支援する教育環境づくりの推進
- 学校も、保護者も、地域も元気になる取り組みの工夫
- 小規模校の良さを活かした特色ある学校作りへの支援・協力

3月29日	火	間伐材の丸太鯉のぼりの白塗り
4月14日 15日	木 金	こいのぼりの着色（家庭訪問期間中） 14：30～
4月20日	水	第1回学校運営協議会 19:00～
4月23日	土	参観日・PTA 総会・鯉のぼりの設営 8：30～

5月21日	土	参観日・保護者会・鯉のぼりの撤去 8:30～
5月26日	木	選書会（体育館で）PM
6月上旬		田植え
6月	土	世界の料理教室？
6月	日	国際交流運動会？・・・あるなら事前に草刈り必要
6月21日	火	第2回学校運営協議会、第1回夏祭り実行委員会 18:30～
6月25日	土	参観日・救急法
7月 1日	金	第3回学校運営協議会、第2回夏祭り実行委員会 18:30～ 愛校作業(草刈り)
7月14日	木	校内水泳大会 予備日：15日（金）
7月16日	土	アユ釣り体験・水生生物調査・カヌー体験 予備日：30日（土）
7月		踊りの練習・・・夏祭りがあるなら
7月23日	土	第13回米奥沈下橋夏祭り
8月24日	水	第4回学校運営協議会、第3回夏祭り実行委員会、第1回運動会実行委員会 18:30
8月27日	土	愛校作業・マスト立て
9月 9日	金	第5回学校運営協議会、第2回運動会実行委員会、地区長会、PTA 役員も 18:30～
9月9日～ 9月19日		草刈り週間
9月24日	土	小学校・地区民合同運動会 予備日：25日（日）
9月末		稲刈り
10月26日	水	第6回学校運営協議会、第3回運動会実行委員会、地区長会、PTA 役員も 18:30～
10月29日	土	参観日・講演会
11月19日	土	収穫祭・山の日の学習（学校林の看板立て）
12月9日	金	第7回学校運営協議会、学校応援隊 18:30～ 要望書作成
12月末		教育長との話し合い
1月21日	土	道徳・人権参観日・講演会
1月26日	木	スキー教室
2月 8日	水	第8回学校運営協議会 18:30～ ・学校評価について（報告） ・児童アンケート報告（報告） ・学校運営の成果と課題 ・意見具申について
2月17日	金	児童との給食交流会・作品展の準備
2月18日	土	参観日・山と川の日の学習・バザー・ほのぼの作品展・河原のゴミ拾い
3月3日	金	第9回学校運営協議会 ・令和4年度の活動のまとめ ・令和5年度の計画
3月24日	金	卒業式・修了式

※学校林の看板づくり、木工作品づくり、瓦びなづくりなども予定しています。
可能な時には参加をお願いします。

※よねおく会議？（５年ほど前から実施している）

※学校林の看板について

須崎市の森林組合に交渉して、看板をもらってきてくれる・・・門田先生

土木事務所の許可はもらってきてくれている（門田先生）

内容：収穫祭の日までにかかせるのか？それともこの日にかかせるのかを、この日までに学校で決めてほしい。・・・学校で話し合って決めておく。

※人口を増やすための取組

藤山こうさんに後援をしてもらったらどうか？

県の外バザーにもなっている（島根県の方）

地域を生き生きとさせるために。

みんなOKということだった。

主体を地域や青年団あたりで行う。

担当者：村上智之さん。

役割分担

【令和３年度】

活動	メンバー
丸太ごいチーム	村上智之、坂本圭、池田十三生
不織布こいのぼりチーム	岡本則子、竹田和子
カヌー教室チーム	村上智之、田村皓哉
夏祭りチーム	村上智之、津野幸春
合同運動会チーム	津野幸春、宮崎健輔、坂本圭
山の日チーム（１１月）	武田茂雄、大崎弘和、吉田健一
ほのぼの作品展チーム	岡本則子、岡本美子
山の日チーム（２月）	武田貴彦、大崎弘和、吉田健一

【令和４年度】

活動	リーダー	メンバー
丸太ごいチーム	坂本圭	田村皓哉
不織布こいのぼりチーム	岡本美子	岡本則子、武田和子
稲作づくりチーム	坂本節雄	矢野孝
カヌー教室チーム	村上智之	田村皓哉、大崎弘和
アユ釣りチーム	安藤	
夏祭りチーム	夏祭り実行委員会	村上智之、津野幸春（踊り）
タイマツチーム	大川内憲作	大崎弘和、吉田健一
合同運動会チーム	運動会実行委員会	
山の日チーム（１１月）	村上智之	田村皓哉、大崎弘和
収穫祭チーム	宮崎富巳	
瓦びなチーム	岡本則子	岡本美子

木工作品づくり	大川内憲作	
ほのぼの作品展チーム	岡本則子	
山の日チーム（２月）	村上智之	田村皓哉、大崎弘和
河川チーム：ゴミ拾い等（２月）	池田十三生	武田茂男
学校林（遠足）	村上智之	武田貴彦、武田茂男、池田十三生
藤山先生の講演会	村上智之	

11. 今後の行事について

（１）夏祭りについて

6月21日に話す。

（２）タイマツについて

6月21日に話す。

ただし、作業はもう始めて置かなければいけない。

今あるタイマツの数を大川内さんに知らせる

・・・155本（村上さんが3月11日に数えてくれている）

全部で180本あれば足りる（70cm）

一斗俵沈下橋（62本）、清水ヶ瀬沈下橋（98本）合計160本（大川内さんより）

（３）こいのぼりの撤去作業について

5月21日（土） 8：30～

（４）カヌーについて

村上さんよりカヌーが始まった経緯について

野田ともひささんに来ていただいて何年か取り組んだのが続いている。

今後も続けていきたい。

12. その他

○次回の第2回学校運営協議会 6/21（火）18：30～

欠席や遅刻の場合は、開始時刻までに連絡をしてください。

ファイルを持参してください。

○栗の木の中津川から通学している児童について

道路が危なく、ドライバーへの啓発として看板を3つつけていたが、なくなっているのではないかと山の手側を通行して来るように児童に指導してほしい。見ていて危ない。（大川内さんより）

13. アドバイザーより

【内田先生より】

- ・今日はとても良いスタートが切れた。
- ・教育長さん鑑「学校あつての地域、地域あつての学校」と言ってくれた。本当にその通りだ。

- この制度は、国が決めたが、国がやれというからするのではなく、「地域のためになるから」「子どもにとって行きたくなる学校」「親にとって行かせたい学校」「ここで働いて良かった」と思える学校づくりをするために必要ある。やりがいや生きがいを感じられるように。
- この学校があるおかげで、生きる意欲がわく学校づくりとなるように。そんなスタートがきれた。

【門田先生より】

- 行政の姿勢に感謝する。最後まで残ってくれた。
- 事務と養護教諭をつけてくれた教育委員会に感謝したい。
- 学校周りの舗装もしてくれた。環境整備に力を入れてくれている。

※学校より、併せて、図工室の網戸のお礼を言う。おかげで虫も入ってこず、快適に会ができた。

14. 会長挨拶

コロナがまだ収まってはいないが、できる方法を取りながら進めていきたい。

(資料)

- 四万十町立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則
- 令和4年度学校経営方針
- 運営委員と応援隊の名簿
- 今年度の予定一覧
- 年間計画